

平成19年1月17日
九州農政局構造改善課

九州各県食品産業協議会事務局長 様
九州各県建設業協会事務局長 様

九州農政局生産経営流通部構造改善課
課長 小副川 長利

九州農政局における企業の農業参入促進のためのチーム発足及び 企業参入のための推進大会開催のお知らせについて

一般企業等による農業参入の促進及びそのPRについては、日頃から大変お世話になっております。

さて、この一般企業等による農業参入を今後より一層促進するため、九州農政局として、「企業参入チーム」を設置しましたので、お知らせします。(別紙1)

今後、一般企業等による農業参入の促進については、本チームにおいて行うこととしております。

また、この一般企業等による農業参入を広く周知し、その促進を図るため、社団法人日本アグリビジネスセンター主催により、平成18年度企業の農業参入推進大会・相談会(西日本ブロック大会)(別紙2)を2月16日に福岡市内で開催する予定ですので、併せてお知らせいたします。

本大会は、昨年12月11日に東京都内で東日本ブロック大会が開催され、その際は、市町村、企業等185名が参加し、内容としては、三菱総合研究所主任研究員による農業参入に係る基調講演、参入企業からの事例報告、県・市町村による企業参入PRのためのプレゼンテーション、県・市町村と参入希望企業との個別相談会が行われました。

今般予定している西日本ブロック大会においても、米田雅子氏(NPO法人建築技術支援協会常務理事)による基調講演の他、事例報告、個別相談会等を予定しておりますので、各協議会におかれましては、会員である企業の方々にもその開催をPRしていただければ幸いです。正式なパンフレットは後日送付いたします。なお、参加手続については、近日中に社団法人アグリビジネスセンターのホームページで御案内する予定です。

〔問い合わせ先〕

九州農政局生産経営流通部構造改善課

川崎 奉以 (内線4262)

TEL:096-353-3561 (代表) 096-353-7417 (夜間直通)

FAX:096-353-2477

E-mail:tomoyuki_kawasaki@kyushu.maff.go.jp

平成19年1月9日(改正)
生産経営流通部経営課
" 構造改善課

九州農政局担い手タスクフォースに「企業参入チーム」の設置について

1 趣旨

- (1) 九州農政局担い手タスクフォースは平成17年2月14日に発足し、これまで、タスクフォース会議の開催、推進マニュアル及び事例集等の作成を行ってきており、品目横断的経営安定対策の円滑な推進のため、実践Q&Aや加入申請手続マニュアル等も作成し、去る11月30日に秋まき麦に係る加入申請受付を終えたところである。
- (2) 今後は、米・大豆に係る品目横断的経営安定対策の加入促進を図り、集落営農等の法人化への推進、指導等を行うとともに、また、耕作放棄地等の増大に対応するため、農地の有効利用の観点から企業等の農業参入の促進にも取り組み、併せて、特定法人貸付事業のPR、企業との意見交換等を積極的に行い、特に土地利用型農業の担い手の育成・確保に取り組んでいくこととする。

2 九州農政局担い手確保推進タスクフォースの構成

本タスクフォースの構成員は次のとおりとする。なお、座長は必要に応じてメンバーを追加することができる。

- (1) 座長 局次長(臼杵次長)
- (2) 副座長 生産経営流通部長、生産経営流通部次長
- (3) メンバー ①経営課長、経営課長補佐(総務経営)、課長補佐(普及・就農促進)
②企画調整室長及び総務部、農村計画部、生産経営流通部、食糧部、統計部の各部長が指名する者(関係課長、担当補佐等)
③構造改善課長、構造改善課課長補佐(総務)
- (4) 事務局 農業組織育成指導官、経営調整係長、経営整備係長
- (5) 企業等農業参入チーム

本タスクフォースの中に、「企業参入チーム」を設置(別紙資料1のとおり)

3 活動内容

本タスクフォースは、次の活動を行う。

- (1) 地域の担い手の認定農業者への誘導
- (2) 集落営農の組織化・法人化
- (3) 「担い手経営安定対策」の加入促進
- (4) 担い手の育成・確保に向けた総合的な推進体制の整備
- (5) 企業等の農業参入促進に向けた活動

4 今後のスケジュール等

平成18年度後半行動計画(H18.12~H19.3)のとおり。

平成18年度企業の農業参入推進大会・相談会開催要領(案)

19ABC-J発第 号

平成19年1月 日

社団法人日本アグリビジネスセンター

1 目的

農業参入は、企業にとっては新たなビジネスチャンス、就業機会の創設がなされるものであり、市町村にとっては農地の有効利用、地域の活性化が期待できるものです。

この推進大会は、参入に関心のある企業、受け入れに積極的な市町村等に呼びかけ、農業のビジネスとしての魅力、参入事例、参加市町村等からプレゼンテーション及び企業と市町村が直接話し合う相談会を内容として実施いたします。

2 主催

社団法人日本アグリビジネスセンター

東京都千代田区永田町1-11-32 TEL 03(3593)6904

3 後援

農林水産省

4 日時

平成19年2月16日(金) 13:00 ~ 17:30 (受付12時30分)

5 会場

博多東急イン グランドホール(2階)

福岡市中央区天神1-16-1 TEL 092(781)7111

6 参集範囲

- (1) 建設業、食品製造業、外食・中食産業などの企業及び関係者
- (2) 市町村、都道府県

7 プログラム

別紙のとおり

8 参加定員

150名

9 留意事項

①参加費は無料です。交流会は有料(3,500円)です。

②参加の申込み

- a) 参加希望する場合は、社団法人日本アグリビジネスセンター(100-0014東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館)「企業の農業参入推進大会・相談会係」あて、平成19

年2月13日（火）までに申し込んでください。（チラシ「企業の農業参入推進大会・相談会2007」を参照）。なお、定員（150名）になり次第締め切りさせていただきます。

- b) 申込書は、郵送又はFAX（03(3593)6910）でお願いします。また、当センターのホームページ [<http://www.abc-japan.or.jp>]（参加申込書あり）上からも申込みができます。
- c) 氏名、住所・所属、電話番号又Eメールは、推進大会・相談会の参加把握のみに使用し、それ以外に使用することはありません。

10 問合せ先

社団法人日本アグリビジネスセンター

100-0014東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館

担当 篠崎 山平 高砂

TEL 03 (3593) 6904 / 03 (3593) 6908

FAX 03 (3593) 6910

Eメール (naasi@sepia.ocn.ne.jp)

企業の農業参入推進大会・相談会プログラム

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 開会の辞 | 13:00 |
| 2 | 挨拶 | 13:05 |
| 3 | 基調講演
農業ビジネスの可能性 - 建設業からの参入 -
東京工業大学統合研究院社会開拓研究部門特任教授 米田 雅子 | 13:10 |
| 4 | 事例報告
□建設業からの参入
島根県江津市 有限会社反田組取締役農業部長 反田 孝之
□食品産業からの参入
鹿児島県阿久根市 株式会社伊産業代表取締役社長 伊 壽一 | 14:10 |
| 5 | 企業の農業参入支援策について（農林水産省） | 15:20 |
| | - 休憩（移動）- | 15:35 |
| 6 | 市と県からのプレゼンテーション及び個別相談会
〔博多東急イン アジュール（2階）〕

ア プレゼンテーション（15:40～17:10）
（1）島根県江津市
（2）鹿児島県南さつま市
（3）石川県農林水産部
（4）福井県農林水産部
（5）島根県農林水産部
（6）広島県農林水産部
（7）山口県農林水産部
（8）鹿児島県農政部

イ 個別相談会（15:40～17:30） | 15:40 |
| 7 | 閉会の辞 | 17:30 |
| 8 | 交流会 | 17:30 |

農業への参入で企業の可能性を広げる

企業の農業参入 推進大会・相談会

(西日本ブロック)

2 / 16 (金)

農業参入は、企業にとっては新たな
ビジネスチャンス、就業機会の創設が
なされるものであり、市町村にとっては
農地の有効利用、地域の活性化が期待でき
るものです。

この推進大会は、参入に関心のある企業、
受け入れに積極的な市町村等に呼びかけ、
農業のビジネスとしての魅力、参入事例、
参加市町村等からのプレゼンテーション
及び企業と市町村が直接話し合う相談
会を内容として実施いたします。

同時開催／個別相談会

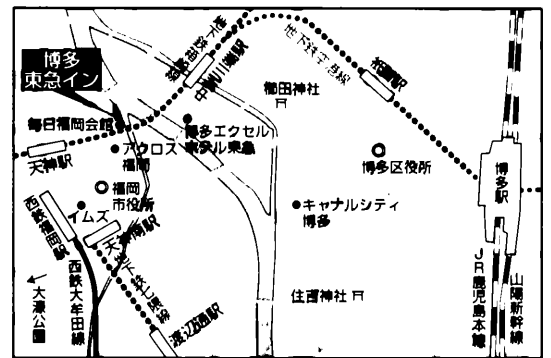
日時：平成19年2月16日(金)

13:00~17:30

場所：博多東急イン
グランドホール(2階)

定員：150名(事前申込)

参加費：無料



- 福岡市中央区天神1-16-1 TEL: 092 (712) 0100
- 博多駅より徒歩で7分、地下鉄で約10分(中洲川端駅下車、中洲川端駅南口より徒歩約5分)
 - 福岡空港より車で20分
 - 地下鉄で約15分(中洲川端駅下車、中洲川端駅南口より徒歩約3分)
 - 福岡市高速車道(ランプ)から車で約3分
 - 九州自動車道(福岡IC)から車で約20分

主催：社団法人日本アグリビジネスセンター

後援：農林水産省

推進大会・相談会プログラム

13:00 開会 (受付12時30分)

13:10 基調講演

農業ビジネスの可能性

三菱総合研究所 主任研究員 渋谷 往男

14:10 事例報告

建設業からの参入

- 有機農業で、健康食品産業の産地づくりと、ゴボウの産地復活を目指す -

島根県江津市 有限会社反田組取締役農業部長 反田 孝之

食品産業からの参入

- さつまいも等の自社生産により、デンプンの安定生産を確保 -

鹿児島県阿久根市 株式会社^{はし}_{はし}産業代表取締役社長 ^{はし} _{はし} 壽一

15:20 企業の農業参入支援策について 農林水産省

15:35 休憩

15:40 市と県からのプレゼンテーション

江津市(島根)、南さつま市(鹿児島)、石川県、福井県、
島根県、広島県、山口県、鹿児島県

17:00 閉会

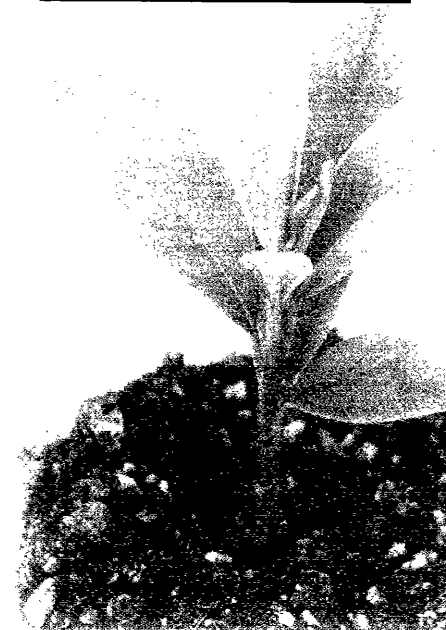
17:30 交流会

閉会后、同ホテルにて交流会を予定しています。(会費:3,500円)

15:40~17:30

**同時開催
個別相談会**

博多東急イン
アジュール (2階)



参加申込書

企業・ 行政機関等名			
氏 名			部 署 名
住所・電話	TEL ()		
個別相談会	希望する	希望しない	(いずれかに○印をお願いします)
交流会(有料)	希望する	希望しない	(いずれかに○印をお願いします)

- (注) 1 参加申し込み締め切り日は、平成19年2月13日(火) 必着です。
 なお、定員(150人)になり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。
 2 申込書はFAX又は郵送でお願いします。なお、当センターのホームページ上からも申し込みができます。
 (申込書は参加者1名につき1通とし、電話での申込みはご遠慮願います。)

問い合わせ先

社団法人日本アグリビジネスセンター

〒100-0014

東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館

TEL:03(3593)6904

FAX:03(3593)6910

URL:<http://www.abc-japan.or.jp>